市民講座「学びのらいぶ塾」の活動報告Ⅱ

【市民講座「学びのらいぶ塾」とは】

この事業は趣味や特技を広く活かして、講座の講師はもとより、企画・運営もしてみたい市民が研修講座を受講して、自らの手で講座を企画し、実施するものです。

【研修講座について】

○実践編

５月２６日（水）から７月１４日（水）までの計８回コースでおこなった「研修講座　講義編」で講座の企画・運営方法などを学んだ受講者が講座を企画し、運営も講師も自らがおこなうものです。

受講者が企画した講座の中から６講座を次のとおり１０月から１２月にかけて開催しました。

Ａコース「癒しの時を過ごしませんか？」
講師　横倉　江美子、石川　慎二郎、二瓶　英子
参加者　１１名（延べ人数）

Ｂコース「ハーブ“植物の恵み”をもらって」
講師　二瓶　英子　　参加者　３４名（延べ人数）

Ｃコース「楽しいマジック」
講師　石川　慎二郎　参加者　３３名（延べ人数）

Ｄコース「おもしろ日本語塾」
講師　鈴木　美代子　参加者　２１名（延べ人数）

Ｅコース「ヨガで楽々リラックス」
講師　桃井　敦子　　参加者　２９名（延べ人数）

Ｆコース「親子マジック教室」
講師　高橋　和也　　参加者　２７組５３名（延べ人数）

「研修講座　実践編」

【後期講座の結果】

昨年度の研修講座の受講者が市民講座運営組織を結成して、前期講座に引き続き、今回は次のとおり３講座を企画して、２月に開催しました。

Ａコース「決してリバウンドしない整理術」
講師　野口　幸恵　　参加者　５５名（延べ人数）

Ｂコース「はじめてのゴッホ体験教室」
講師　小倉　優子　　参加者　２６名（延べ人数）

Ｃコース「小学生が楽しむ科学」
講師　芦尾　京子　　参加者　１１名（１回のみ開催）

「後期講座」

公開講座「宇宙航空研究開発機構コース」
イカロスの魅力

～太陽の力で推進する宇宙ヨット～
（平成２３年２月２６日開催・受講者６６人）

ソーラー電力セイル実証機「イカロス」。

ソーラーセイルによる加速・航行を実証し、世界初の薄膜太陽電池によるミッションを実現しました。その「イカロス」の現状と今後の挑戦についてプロジェクトリーダーである森治先生からお話をお聞しました。

打ち上げからソーラーセイルの展開、ソーラーセイルによる加速実証・軌道制御・航行技術等、イカロスのミッションを、先生が模型を手に詳しく解説してくださいました。質問時間には、熱心な受講者から多くの質問が飛び交いました。

また、JAXA 内の施設見学を行いました。M－Ｖロケット、展示室にあるはやぶさの模型等を説明員の方の丁寧な説明により見学しました。

ミッションが終了したイカロス。数々の実証が今後、後継機に引き継がれるとのことです。